

國策に大きな貢献

三株勿來線の改修

地元三澤部落が反対しても

縣道三株勿來線は川部村方面 同區間約三分の二まで進工し
の炭鑛開鑿と林材産出で勿來
に時局柄重要な路線となつた
が延長六キロ餘の中間勿來川
部境界の約一キロが最急八分
の一の坂路及び泥濘甚だしい
約六十キロの隧道がある交通
障害を地元赤津縣議の熱心な
運動で縣は該路線に併行する
勿來軌道株式會社の軌道敷を
買収し隧道の堀削及び急坂を
八分の一に緩和する改修中で

ガソリン貨車から

全部木炭自動車へ

川部勿來驛間の縣道改修で

年二萬五千ガロン節約

別項川部村三澤部落が反対し
てゐる縣道三株勿來線の改修
は同工事の竣工と同時に現在
のガソリントラックが全部木
炭トラックに換へられる管で
あるが同地の貨物自動車交通
量は一日平均十台の五往復で
百台を算し一七ガロンづつ
を要してゐるガソリンが降雨
の場合は一七ガロンの増量
を要し十台のトラックが毎日
七十ガロンを使つてゐるもの
は一ヶ月二千を超えて一
年二萬五千ガロンのガソリ
ンを節約し得る時局下への大

日獨伊三國の

同盟成立慶祝

湯本町入山にて
湯本町入山炭鑛では日獨伊三
國同盟成立慶祝大會を去る二十
九日午後六時から同自治會
館に於て舉行、従業員、郷軍
國籍、愛婦その他三千餘名參
集、大所長の演説奉讀、條

約要旨、首相告諭朗讀終つて
訓示の後小山田事務部長及び
中村人事部長の祝辭、従業員
一同産業報國の宣誓ありて閉

石城の小格輓馬に

農林省が指定區域

國有種牡馬十頭を貸下げて

明年から蕃殖に大馬力

石城郡は縣下に於ける小格輓
馬の産地で軍用に好適し農林
省では同馬の區域に指定する
と共に同郡産馬畜産組合に對
し該國有種牡馬十頭を貸下
付し今年また「男山」「凱華」及
「飛泉」三頭を貸付し蕃殖技
手を派して産馬を奨励してゐ
るがこれと同郡には國有種牡
馬が十頭となる外に縣有、組
合有、個人有を合せて廿九頭
の種牡馬に達し年産八百頭の
現在を明年から一千頭に邁進
することになった、尙ほ新國

木炭の配給で

濱木炭の總會

統制規則改正
濱三郡木炭同盟組合では木炭
の配給統制規則改正に伴ふ取
組むことになった、尙ほ新國

時局と勞務動員

厚生省

もつとも、この種の産業乃
至は業務においては、そのあ
るものについては、已むを得
ない場合には女子又は時局産
業に向かない男子若干補充
することは考へられるのであ
るが、何れにせよ、從來濫費
に流れてゐた努力の使用につ
いては、勞務動員の見地から
相當反省し、對策を講ずべき
こととなるのである、
(6)女子無業者

披に關し來る六日午前十時か
ら評議員會、七日午前十時か
ら臨時總會を開催する

稲穂も黄金色づき

綿とゴマの花盛り

平市農會出身
草野 豊喜
ました、此地方は相當に山
が多く海かと思はれる○○
江も僅か三米位の河幅の
所がある様です、稲も黄金

第一線に息吹くもの

山西省の 晋祠鎮

天下第一泉の 花澤輝

北京華北交通會社自動車部技術課 花澤輝
直經三間近くの源井が境内
二ヶ所にあつて、こゝから清
冽そのものゝよらかな岩清水が
極めて豊富に湧上つてゐる、
それが二に分れて流れ出し
この附近一帯の村々を潤はし
てゐる、
夏でも冬でも水温が一定し
てゐて、しかも水枯れといふ
ことがない、不思議と云へば
不思議である、それだけに、
こゝにいろ／＼な傳説もこ
されてゐる、
柳氏は晋祠鎮の舊家に嫁い
だ若い美しい婦人だつた、
彼女の姉は、夫婦仲のよい
のを嫉んで毎日遠くまで水
を汲みにやられた、
ある夏の暑い日、彼女は二
つの桶に水を汲んで、家へ
歸る途中馬を曳いた老人に
ことも注意すべき現象である

昭和十四年十月における就業人員指數

(昭和十二年七月一〇〇)

總數	廿才未満	廿才以上
四一〇一	一四〇一	二七〇〇
一四〇一	一〇〇一	四〇〇〇
一〇〇一	八〇〇一	二二〇〇
八〇〇一	六〇〇一	二〇〇〇
六〇〇一	四〇〇一	一八〇〇
四〇〇一	二〇〇一	一六〇〇
二〇〇一	一〇〇一	一四〇〇
一〇〇一	五〇〇一	一三〇〇
五〇〇一	三〇〇一	一二〇〇
三〇〇一	二〇〇一	一〇〇〇
二〇〇一	一〇〇一	九〇〇
一〇〇一	五〇〇一	八〇〇
五〇〇一	三〇〇一	七〇〇
三〇〇一	二〇〇一	六〇〇
二〇〇一	一〇〇一	五〇〇
一〇〇一	五〇〇一	四〇〇
五〇〇一	三〇〇一	三〇〇
三〇〇一	二〇〇一	二〇〇
二〇〇一	一〇〇一	一〇〇
一〇〇一	五〇〇一	九〇
五〇〇一	三〇〇一	八〇
三〇〇一	二〇〇一	七〇
二〇〇一	一〇〇一	六〇
一〇〇一	五〇〇一	五〇
五〇〇一	三〇〇一	四〇
三〇〇一	二〇〇一	三〇
二〇〇一	一〇〇一	二〇
一〇〇一	五〇〇一	一〇
五〇〇一	三〇〇一	九
三〇〇一	二〇〇一	八
二〇〇一	一〇〇一	七
一〇〇一	五〇〇一	六
五〇〇一	三〇〇一	五
三〇〇一	二〇〇一	四
二〇〇一	一〇〇一	三
一〇〇一	五〇〇一	二
五〇〇一	三〇〇一	一

住職から五十圓
勿來町の入會寺住職被邊賢厚
師は戰時將士の英靈に對する
回向料五十圓を町役場を助
て寄附した

高島屋洋行
高島屋洋行
高島屋洋行

農業

作物の神秘性

東大農学部研究室

しかし火山灰質で吸収力の強い土壌の場合、さうは行かないので、実験的にこれを研究する必要があるが従来は、ポットでは排水がきかず、それが出来なかつた、それで排水口つきのポットが考へられ、無土質(火山灰質)によつては、じめられたわけである、

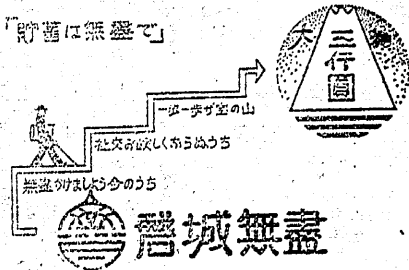
稲が吸ひ上げる水分と地下へ抜ける量、そして蒸発する量とは略ぼ等しい、しかして適當とする排水量は一日二五cc

と云ふことは従来農界の定説となつてゐるのであるが、この教説が行つた結果によると二五〇ccの倍量の水分五〇cc抜いても、肥料成分は水と共に逃げず却つて一番よい成育をなし、二五〇ccは第二位一二五ccは第三位を示してゐる、即ち従来定説より倍量の水分を排出した方がよいことを明かに示してくれた、但し砂地でこれだけの水分を排出すれば水と共に肝腎の肥料が逃げて大きな害を及ぼすこと自明である、有機質肥料を施した場合前述のごとく相當量の排水を必要とするから排水に意を注ぐことが多收獲の秘訣となるわけであるが朝鮮の一部に植土の濕地帯があり排水が極めて悪いので排水溝を設けて悪條件を補はうとの計畫があると言ふ、これに類似した水田を持つ農家への他山の石である、

▼焼土は土質によつて効、不効がある、

肥料不足を補ふ一つの方法と

して土を焼き土中に眠つてゐる肥料成分に眼をさまして、施す所謂焼土法なるものがある、



肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

カタクラック進呈

山田文一商店 (平市仲町通り) 電話二六二番

- 国民學つて 防火塗装を!
- 1. 危険に暴露する木造家屋
 - 2. 手軽に出来る防火塗料の特長
 - 3. コロイド防火塗料の特長
 - 4. 太陽無機コロイド塗料は絶大の防火力を有します
 - 5. 本品の右に出る防火塗料は他にありません
 - 6. 粘着力非常に強く木材によく密着します
 - 7. 既設家屋に自由に施工が出来ます
 - 8. 刷毛にて簡単に施工が出来ます
 - 9. 価格が低廉で経済的です
 - 10. 塗面が汚れた時は水洗ひすると直ぐ綺麗になります
 - 11. 工業試験所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました
 - 12. 大量使用の御注文並に團体的御申込へは實驗の御希望に應じます
 - 13. 特許 太陽無機コロイド販賣店

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂

平市四丁目(電話一三三番)

附屬産院 新設

妊産婦入院隨意

産科 婦人科 木村病院

平市 新川町 電話一六四番

胃腸強生 三ツノロ一ツ

酵母劑の上を行く



ホシチエーンストアー

星製薬株式会社福島縣支部

ホシ薬舗 (平市3ノ30) 電話429番

星子エーンストア支店

★

東京・五反田 星製薬株式会社

内科、小児科 平市田町 電話五二三番

外科、花柳病科

耳鼻咽喉科

レントゲン科

高久病院 院長 醫學士 高久忠

便利で 経済な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さい

身元確かで品行方正ですから 何を任せしても安心です

平市一丁目三十一番地(電話七二三番)

日下家政婦會 會長 日下すい子

債券、公債 多田井質店

平市大町 電話五九二番

食 事 酒場を兼ねた。

喫茶 一時より、閉店：午後十一時

營業時間

開店：午前十時

御食事は午前十一時より、閉店：午後十一時

平市銀座街 電話五九二番

根本産科醫院

平市南町

根本 貞次郎

根本 貞雄

電話三四番

(入院隨時)